

12月

西中だより

桶川市立桶川西中学校

生徒会スローガン「愛と笑顔が輝く 県下に誇れる桶川西中」令和3年12月1日（水）

学校教育目標 志を持ち 自ら学ぶ 健康でたくましい生徒

「壁を乗り越える」

3学年主任 佐々木 有美子

12月。朝晩と日中の気温差が一段と激しくなってきました。目が覚めてから、暖かい布団を出るのもつらくなってきたところです。

私は中学生時、剣道部に所属していました。隣の市の道場にも通っていました。剣道をやっていて大変なことの一つに、冬の朝稽古がありました。朝5:30から道場で稽古をするのですが、一番辛かったのは稽古の辛さよりも、裸足で板の間を歩くことでした。外は霜が降りていて、吐く息は白い。道場に一歩入れば氷のような冷たさの上で素振りが始まる。そうなるともう、寒いということしか考えられなくなります。もう帰りたい、でも稽古をしないと試合で勝てなくなってしまうから帰れない、と自分との戦いです。しかし不思議なことに、座礼の後に、面を付け、打ち合い稽古が始まると、寒さのことはすっかり忘れ、相手との打ち込みに集中できたものでした。稽古が終わるころには、体から湯気が出るほどホカホカしています。面を取るときに感じる、中の熱気と外から入ってくる冷気が混じった爽快感で、寒くてつらかったことなんて吹き飛んでしまっているのです。そして、最後まで稽古を頑張ってよかったです。満足して終わります。

三年生は今、進路決定という人生の大きな試練の一つに向けて、日々努力していること思います。ほとんどの生徒が高校進学を選択しようとしています。県内私立高校の中心日まで、あと約1ヶ月半、県公立高校の受検までは約2ヶ月半です。いよいよ追い込みの時期となりました。もしかしたら、先の見えない不安と勉強漬けの毎日、投げ出したくなったり、心がくじけてしまいそうになったりする時があるかもしれません。しかし、今こそ、ぐっとこらえて頑張る時です。「自分の未来は自分でしか作れない」と私は思います。今の自分の行ないの一つ一つが、将来の自分を形作っていくのだと思います。それがどのような形で現れるかは、人それぞれですが、「今の頑張りは自分の糧」になっています。ぜひ、3月の卒業式で「頑張ってよかったです」と思えるように、積み重ねを続けてください。

1,2年生の皆さんも、1年後、2年後には同じ立場になります。3年生になってから急に頑張ろうと思っても、なかなか大変なものです。(実際に、少なくない人数の先輩達がそのことで苦労をしています!!私も高校受験では、苦労しました。)ぜひ今のうちから、その日に学んだ内容は、その日に復習することを意識して家庭学習を取り組んでみてください。また、今のうちに、小さな壁(大変なこと)を乗り越える経験ができるだけしておくとよいと思います。「頑張ってよかったです」の積み重ねが、きっと、大きな壁に向かう時に皆さん之力になってくれると思います。

「頑張ってよかったです」と思える時、そこには周りの人の支えがあります。私の中学校時代の剣道はひたすら母の支えの賜物でした。そういう人々の存在に気付き、感謝を感じたら、ぜひその気持ちを声に出して伝えてみてください。それはきっと、皆さんだけでなく、その人にとっても大きな力になると思います。

日	曜	12月 行事予定
2	木	1、2年期末テスト ⑤薬物乱用防止教室(リモート)
3	金	1、2年期末テスト
6	月	1、2年実力テスト
7	火	西中T(講話) 3年第三者面談
8	水	3年第三者面談 授業順125634
9	木	3年第三者面談 授業順125634
10	金	3年第三者面談 ゆずり葉合同学習会(会場:桶川中)
13	月	部活動可
14	火	⑤公開授業 ※部活動なし ⑥1年スキー学校保護者会・2年学級懇談会
15	水	1年スキー学校健康診断
16	木	各種委員会・中央委員会
21	火	給食終了
22	水	学年集会(③1年) 授業順 水145
23	木	45分授業 学年集会(①2年 ②3年) 大掃除 ①金5 ②木5
24	金	終業式
25	土	冬季休業日~1月7日
27	月	3年通知書に係る受領書回収日(午前)
28	火	学校閉庁日(部活動なし) ~1/4

令和4年 1月 行事予定

1	土	元日
10	月	成人の日
11	火	始業式 登校指導
12	水	登校指導 給食開始・1年午前授業 1年④スキー学校事前指導 3年南部校長会テスト 1・2年確認テスト (1年①~③、2年①~⑤)
13	水	1年スキー学校~15日(長野県・菅平)

新型コロナウイルス感染症が今後も心配です。

新型コロナウイルス感染症による偏見や差別の防止に係る教育長メッセージをお伝えします。

昨年度8月の埼玉県教育委員会教育長のメッセージをもう一度抜粋にて、載せさせていただきます。

「新型コロナウイルス感染症が広がってから、今までとは違う毎日に、皆さんはたくさんの方々の不安を感じていたのではないかでしょうか。そのような中でも、多くの方々が、皆さんが困らないように動いてくださっています。

しかし、残念なことに、SNSなどでは、そういった方々やその家族、そして感染症にかかる苦しんでいる人に対して、心ない書き込みなどが起きています。

皆さんが自宅や学校で感染予防を徹底しているにもかかわらず、身近な場所での感染の話を聞くようになると、自分の周りの人の感染を疑うようなことがあるかもしれません。新型コロナウイルス感染症への不安や恐れが偏見や差別につながります。

皆さんには、差別的な言動には同調せず、適切な行動をとることができますよう伝えたいことやお願いしたいことが4つあります。

○新型コロナウイルスには誰もが感染する可能性があり、感染した人が悪いということではありません。

○感染した人が悪いという雰囲気ができ感染したこと言い出しへくなると、さらに感染が広まってしまうかもしれません。

○感染した人を責めるのではなく、励まし、治って学校へ戻ってきたら、温かく迎えましょう。

○さんは、今、自分ができる予防をしっかり行い、日々の学びを続けてほしいと思います。

今こそ、新型コロナウイルス感染症について正しく理解し、もし自分が感染したら、周囲の人はどうしてほしいかということを考え行動しましょう。

暑い夏から、秋を超え、寒い、寒い冬がやってきました。気がつけば1年が終わろうとしています。この1年は、充実していましたか?年末等には、時間をかけ1年を振り返り、新たな目標を立て、新年を迎える準備をしましょう。冬休みは家族との時間も多いと思います。「家族の中の自分」についても、じっくりと考える時間にしてください。また、高額なお金を手にする人もいるかもしれません。使い方を含め家族で良く確認をしましょう。保護者の皆様の本年のご協力に深く感謝致します。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。